

M-296 Momo, Sakura Bisque Head



アイサイズ：16 mm

頭囲：7.5インチ(約19センチ)

ボディ：SFB J9または7インチ(17.5 - 18センチ)程度のベビーまたはトドラーボディ

出来上がり身長：約30センチ(使用するボディによって変わります)

使用スリップ；シーリー社ピュア・ホワイトまたは同等のごく白いスリップ

使用ペイント(シーリー社製)、オニキスブラック、イエローレッド

* 製作上のポイント *

サクラビスクは元来、真っ白のストーンビスクでできています。この色を再現するために純白のあまり透明感のない色のスリップを使用します。

無論ウオッシュは必要ありません。

アンティークのサクラビスクは鼻穴を布団針のような極太い針で開けてあります。当時はこの穴にタコ糸を通してスリープアイのロッカーを固定して出荷していました。私はサンプルには鼻穴を開けずにイエローレッドで色をつけて仕上げました。本格的に仕上げたい場合は鼻穴を開けてください。

Momoは大きいサクラビスクですので、眉もワンストロークではなく、アンダーブローの上にフェザーストロークが入った本格的な眉を持っています。アンティークのヘッドの眉はおそらく細い日本画用に見られる面相筆で

描かれていたと思います。(サイドローディングでアンダーブローを描き、その後でフェザーストロークで仕上げる)一回焼成で仕上げているんでしょうね。この勢いを再現するのは熟練が要ると思いますので、何回かのペイント焼成を繰り返します。ラッシュ、ブローにはオニクスブラックをゆるく溶いたものを使用しました。リップおよびチークはイエローレッドを使用します。

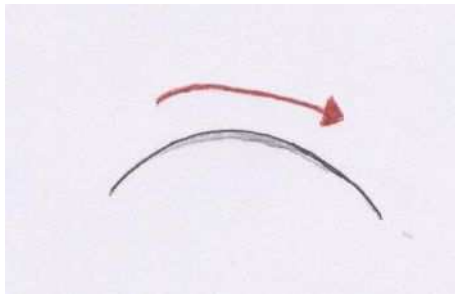
1) ラッシュをオニクスブラックでペイントします。下まぶたは耳の下の付け根の方向に向かって全て描きます。上まぶたは目じりの部分に3, 4本、上の耳の付け根の方向に向かって描きます。上まぶたにブローブラシの背を使ってオニクスブラックでアイラインを入れます。下まぶたにはアイラインはありません。

アンダーブローをオニクスブラックで描きます。サクラビスクにははっきりとした眉骨がありません。お顔のバランスを良く見て、弧を描くように描き、プロラインブラシやその他のドライブラシできれいにぼかします。イエローレッドでリップを描きます。リップのラインより小さめにおちよぼ口に描きます。

第一回焼成

* * * * *

2) アイブローの上部にラインを入れて下方面にぼかします。

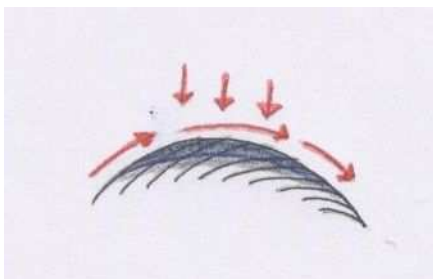


リップの色が足りない部分はイエローゴールドで色を加えます。

第二回目焼成

* * * * *

3) アイブローにフェザーストロークを描きます。イラストを参考に、筆のはじめの部分に色鉛筆で点線をつけてから描くと便利です。色鉛筆は焼成時に消えますが、鉛筆は鉛成分がビスクに定着して焼き消えません。注意。



4) チークをイエローゴールドで入れます。

アンティークのヘッドには頬の外がわから上まぶたにかけて長細く色ガのせてありました。

写真のヘッドを参考にしてください。

そのほか色の補正が必要なところがあれば描き足します。

第三回目焼成

* * * * *

サクラビスクのチークは目の周りまで入っているため、アイブローやラッシュを完全に仕上げしてからでないとチークをのせることができないのが、難しいところです。実際のところ、サンプルは4回焼成して仕上げました。

Question?

Email Fumiko at mysticmolds@gmail.com

このワークシートのコンテンツおよび画像の権利はアメリカ・ミステック・モールド社に属し、個人利用を目的に製作されています。複製販売や一部内容の使用は弊社の書面認可をご請求ください。

Mystic Doll Molds All Rights Reserved

1860 CR 4316 N, De Kalb, TX 75559, U.S.A. Phone: 903-667-5659